

平成31年3月定例会 一般質問通告事項 3月1日(金)

※一人の持ち時間は執行部の答弁を含め70分で、午前9時30分から始まります。

1番 富田 栄一 議員

1. きれいな水の川のほとりの元の家の近くに帰りたい人は、どのような計画をたてればいいのか。その時どんな支援があるのか

- (1) 市の再建基本方針は変わらないのか
- (2) 寄り添うとは
- (3) 生活支援金と義援金はいつまで可能なのか
- (4) 朝倉市人口増への強みは何か

2. 情報の無さと「営農・経営再開支援」について

- (1) 「前と全然かわっちゃらん」「ずっと何もせんで突然バタバタしだした」この市民の声からわかること
- (2) 山あいの区画整理型復旧は、いつまでに完成して費用はどれほどかかるのか。その時支援はどうなっている
- (3) まちおこしの農地おこし復興事業は考えないか
- (4) 農業用水と生活排水について

3. 出水期の二次災害は大丈夫か

- (1) 避難所について
- (2) 杷木小中学校(寒水川)周辺の安全について
- (3) 山の流木土砂撤去の自衛隊派遣検討7ヶ所と義援金で処置した流木立木26件土石28件の違いは何か(平成30年)

2番 柴山 恭子 議員

1. 平成31年度施政方針

- (1) 基本目標について

2. スポーツ活性化に向けての対策

- (1) 甘木公園、朝農跡地活用等

3. ダム治水計画強化について

- (1) 平成30年12月「異常豪雨の頻発化に備えたダムの洪水調節機能と情報の充実に向けて」の提言について

～ 昼 食 ～

3番 佐々木 明子 議員

1. 平成31年度市長施政方針について

- (1) 不足する職員確保の取り組みについて

2. 次期出水期二次災害防止対策の取り組みについて

- (1) 防災力を高めるためのソフト対策について
 - ① 指定緊急避難場所、指定避難所は

市民に周知されているか

- ② 指定避難所における食糧や毛布などの備蓄状況

- ③ 避難行動支援者ネットワーク台帳の作成状況

- ④ 自主防災組織の活動状況

- (2) 甘木地域の指定避難所について

3. 供与期限が迫る被災者への支援について

- (1) 生活再建が出来ないでいる被災者をどのように支援すれば良いか
- (2) 復興推進室は再建未定の被災者が多い杷木支所に置くべきではないか

4番 村上 百合子 議員

1. 平成31年度市長施政方針について

- (1) 9つの基本目標の主な取り組みについて
- (2) 生涯学習について

2. 子育て支援対策について

- (1) 児童虐待防止対策について

5番 大庭 きみ子 議員

1. 市長施政方針より

- (1) 人がつながり、支え合う活力ある地域の創造について
 - ① 自助・共助が成り立つ地域づくり
 - ② 地域の受援力を高めるために
- (2) 豊かな地域資源を生かした産業・観光の振興について
- (3) 災害の記録と災害の検証について

2. 豪雨災害復興について

- (1) 復興の長期的課題について
 - ① 人口減少への対応

3. 虐待問題について

- (1) 幼児・児童虐待対策について
 - ① 朝倉市の考え方
 - ② 実態把握について
 - ③ 対応について

4. 教育問題について

- (1) 小学校の英語必修化の諸課題について
 - ① 明治時代の英語教育から学ぶべきこと

平成31年3月定例会 一般質問通告事項 3月4日(月)

※一人の持ち時間は執行部の答弁を含め70分で、午前9時30分から始まります。

1番 和田 庄治 議員

1. 朝倉市地域公共交通活性化会議について

- (1) 今後の協議会の在り方について
- (2) 今後の朝倉市の公共交通の展望
- (3) 平成30年度の協議会について

2. 国民健康保険税について

- (1) 国の保険者支援制度を活用し、国保税が引き下げられたのか

2番 稲富 一實 議員

1. 朝倉市の将来像について

- (1) 農業の振興策について
 - ① 農地の現状について
 - ② 荒廃した農地の現状把握はどうしているのか
 - ③ 荒廃した農地の農振除外について
 - ④ 保全農地等の活用について
- (2) 筑後川水系ダム群連携事業について
 - ① 事業計画調査の状況について
 - ② 平成29年7月九州北部豪雨災害を受けての対応について
 - ③ 事業に対する基本的認識はいかに
- (3) 義務教育課程での不登校の現状と対策
- (4) 社会人のひきこもりについて
 - ① 実態把握について
 - ② 今後の対応について